

「郷土」「郷土科学」「郷土教育」刊行の辞

今、なぜ郷土（故郷）なのか

人々の生活や生産が地域の関係で見直されつつあります。我が国の近代化の過程や戦後の高度成長のもとでの工業化は、さまざまな地場産業や伝統的地域文化を破壊してきました。加えて今日の第三次産業を中心とした社会・経済の進展は、都市の過密化をもたらし、益々人々の心の荒廃をもたらしてきているといわれます。人々の幸せをもたらす生活舞台とは、人々を取り巻く住みよい生活環境とは、如何にあるべきなのか、教育的にも、学問的にも問われています。地域主義や自然生態学に基づいた地域研究の隆盛は、そのことへの回答を求める動きともいえます。そうした動きの中で、地域研究的原点に立ち戻って探求していくことも重要なことでしょう。

かつて、昭和の始め、農村部を中心に経済不況と社会的諸矛盾が著しく増大してきました。その原因の一つは、都市の肥大化であると考えられ、文部省も郷土（故郷）への愛着の念を高めるような郷土教育の奨励に乗り出しました。その結果、全国的に郷土教育が盛んに行われるようになってきました。しかし、そこでの郷土教育の多くは単なる懐古的復古趣味や「お国自慢」的なものに陥ってしまい、何等これからの郷土を創造していく、建設的なものではありませんでした。そのことを憂う声も強まりました。

1930年（昭和5年）、郷土科学的研究に立つ郷土教育の建設を目指して、尾高豊作や小田内通敏らを中心に郷土教育連盟が結成されました。その理想に共鳴する教師や学校によって、この運動も全国的になっていきました。この中では単に教育の問題ばかりでなく、農村社会学や郷土地理学の研究も扱われ、そうした学問の基盤にもなっていく幅広さを持っていました。

その運動の機関誌となったのが「郷土」・「郷土科学」・「郷土教育」で1930年（昭和5年）11月～1934年（昭和9年）5月まで誌名を変えながら43号と臨時号2冊（郷土教育講演集・地域研究特集）を含め全45冊を発刊しました。しかし、現在これらの雑誌の利用者は多岐の分野にわたりますが、所蔵機関も少なく、完全に揃っていない状況にあり、その復刻を望む声は少なくありませんでした。そして今、復刻も現実のものとなり、12巻と他に別巻2巻をまとめ刊行した次第です。

全国郷土教育推進委員会 代表 海老原 治善（東京学芸大学教育学部教授）

※2016年10月、DVD-Rに頭出し機能を充実させた「デジタル資料版」として、全1巻に収録して刊行し、利用の便を図りました。是非この機会にご利用下さい。

株式会社エムティ出版

ご挨拶

「郷土」「郷土科学」「郷土教育」完全復刻に当たり

教育実践・データ資料の決定版、時を越えて、今、甦る

現在、大都市過密問題、地方過疎化問題などが、国家的な問題として提示されています。此処にきて政府も社会的情勢に合わせて、やっとこの問題に重い腰を上げ本格的に取り組んでいく姿勢を示してきています。今、盛んに言われているのが「遷都論」「分都論」や「ふるさと創生論」です。

しかし、「遷都論」「分都論」や「ふるさと創生論」など、いろいろと論じられてはいますが、現時点では経済的な波及効果だけを願う文明論だけにとどまっているのが現状です。文化的波及効果のある教育をどのような考えでどのように推進していくかは、今後の課題です。政治的にだけ論議するのではなく、町おこし、村おこしの本質を郷土の人材育成に結び付けて、国民一人一人が正しく理解して勉強することが重要です。

広い視野で「郷土教育」を考え、地理学、理科、農村社会学、社会学、歴史学、教育学、の学問を科学的に究め、町おこし、村おこしの有能な人材育成を目指して取り組んでいくためにも、本資料集の理論化した実践教育の記録や生きた教材、貴重な文献・データ資料を今後の手本や参考資料として、ご活用をお願い申し上げます。

全国郷土教育推進研究会

郷土教育連盟 代表：尾高豊作（オダカ ホウサク）

機関誌：全 45 冊（臨時増刊号 2 冊含）

誌名の変遷 郷土：昭和 5 年 11 月～6 年 4 月 全 6 冊

郷土科学：昭和 6 年 5 月～7 年 3 月 全 11 冊

郷土教育：昭和 7 年 4 月～9 年 5 月 全 28 冊

（臨時増刊号 2 冊含む）合計全 45 冊

「郷土」「郷土科学」「郷土教育」全 12 巻＋別巻 2 巻（解説・解題・執筆者索引、他資料）

資料提供：東京大学教育学部図書館、東京学芸大学教育史研究室、日本教育会館図書館

筑波大学附属図書館

監修執筆：海老原 治善（東京学芸大学教育学部教授）、坂井俊樹（東京学芸大学講師）

執筆：木本 力（和光大学人文学部教授）

底本：（旧社名）名著編纂会刊行

DVD-R「デジタル資料」版・全 1 巻刊行：株式会社エムティ出版